豊岡市観光自主財源検討支援業務仕様書

1 業務名

豊岡市観光自主財源検討支援業務

2 業務の目的

本業務は、本市の観光を取り巻く実態を踏まえ、その課題を分析したうえで、本市に適した観光自主財源のあり方を検討するとともに、財源導入に関する計画を策定するために必要となる（仮称）豊岡市観光自主財源検討委員会及び勉強会の開催、来訪者及び関係団体・関係事業者への意識調査等の実施、（仮称）豊岡市観光自主財源導入計画素案の作成等を行う。

3 業務の期間

契約締結の日から2026年3月25日までとする。

4 業務内容

- (1) 「（仮称）豊岡市観光自主財源導入計画」（以下「計画」という。）素案の作成
 - ア 計画素案
 - イ 計画素案 概要版
 - ウ 計画素案 説明用資料

- (2) （仮称）豊岡市観光自主財源検討委員会の運営支援、関係者向け勉強会の開催
 - ア 検討委員会のあり方に対する提案（組織構成、人員、検討内容、進め方など）
 - イ 計画素案作成に向けた検討委員会を3～4回程度想定
 - ウ 勉強会1回程度を想定

- (3) 来訪者及び関係団体・関係事業者への意識調査等
 - ア アンケート調査の手法検討、実施、取りまとめ
 - イ ヒアリングの手法検討、実施、取りまとめ

- (4) 庁内関係部署との調整会議の運営支援

- (5) 独自提案事項
上記(1)～(4)以外に目的達成に有効な事項があれば、独自提案として提案すること。

5 成果品

提出方法については、すべて電子データ（Word、Excel、PowerPoint、PDF他）とし、提出物は次のとおりとする。

- (1) 業務完了報告書
- (2) 計画（素案、素案概要版、素案説明用資料）
- (3) 検討委員会等の議事録、アンケートやヒアリング結果
- (4) 上記(1)～(3)以外に市が求めるもの

6 その他

- (1) 本業務による著作権及び使用権はすべて委託者に帰属し、委託者の許可なく公表、貸与及び使用してはならない。
- (2) 受託者は、関係者のプライバシー保護に万全を期すとともに、本業務の内容及び関連資料の内容を他に漏らし、若しくは本業務の目的以外に使用してはならない。
- (3) 受託者は、本業務を一括して第三者に委託してはならない。ただし、本業務を効率的に行う上で必要と思われるものについては、書面により当市の承諾を得た場合は、一部業務を委託することができる。その場合においても見積り限度額を超えられないものとする。
- (4) 本仕様書に定めのない事項又は本仕様書について疑義が生じた事項については、必要に応じて委託者と受託者が協議して定めるものとする。